

ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分状況等届出書（保管事業者及び所有事業者用）

令和 6 年 6月19 日

大分市長 足立 信也 殿

届出者
住 所 福岡県福岡市中央区渡辺通り二丁目1番82号
氏 名 九州電力送配電株式会社
代表取締役社長 今村 弘
電話番号 092-761-3340代

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法第8条第1項（法第15条及び第19条において読み替えて準用する場合を含む。）の規定に基づき、令和5年度のポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分の状況等を届け出ます。

1. ポリ塩化ビフェニル廃棄物について

保管事業場の名称	九州電力送配電株式会社 大分支社 東大分変電所				
保管事業場の所在地	大分県大分市大字一の洲 1 番地 2				
特別管理産業廃棄物管理責任者の職名及び氏名	大分支社 電力部 変電工事グループ長 中村 信一		電話番号	0 9 7－5 3 7－8 2 9 8	
保管の場所	大分県大分市大字一の洲 1 番地 2				

①前年度の3月31日に保管していたポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					処分予定年月	量		濃度区分	保管の状況				処分業者との調整状況	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等		台数又は容器の数	総重量 (1台当たり重量×台)		容器の性状	囲い等の有無	分別・混在の別	漏れ等のおそれ		
R4-001-4/7	微量PCB汚染絶縁油	-	-	-	-	-		ペール缶 200 1本	7.6kg	低濃度	鉄箱	囲い有 (屋内)	分別	無し		管内ss 油中ガス分析 PCB濃度:63mg/kg



R4-001-5/7	微量PCB汚染 絶縁油	-	-	-	-	-		ペール缶 20ℓ 1本	5.66kg	低濃度	鉄箱	囲い有 (屋内)	分別	無し		管内ss 油中ガス分析 PCB濃度:63mg/kg
R4-001-6/7	微量PCB汚染 絶縁油	-	-	-	-	-		ペール缶 20ℓ 1本	7.58kg	低濃度	鉄箱	囲い有 (屋内)	分別	無し		管内ss 油中ガス分析 PCB濃度:63mg/kg
R4-001-7/7	微量PCB汚染 絶縁油	-	-	-	-	-		ペール缶 20ℓ 1本	8.18kg	低濃度	鉄箱	囲い有 (屋内)	分別	無し		管内ss 油中ガス分析 PCB濃度:63mg/kg
R4-005-1/1	微量PCB汚染 絶縁油	-	-	-	-	-		ドラム缶 200ℓ 1本	43.8kg	低濃度	ドラム缶 (200ℓ)	囲い有 (屋内)	分別	無し		日岡ss 1号配変課電洗浄 PCB濃度:0.7mg/kg
R4-007-1/2	微量PCB汚染 絶縁油	-	-	-	-	-		ペール缶 20ℓ 1本	3.0kg	低濃度	鉄箱	囲い有 (屋内)	分別	無し		東大分ss 2号系変本体コン サバータゴム膜破 損調査 PCB濃度:7.3mg/kg
R4-007-2/2	微量PCB汚染 ウエス	-	-	-	-	-		ペール缶 20ℓ 1本	1.8kg	低濃度	鉄箱	囲い有 (屋内)	分別	無し		東大分ss 2号系変本体コン サバータゴム膜破 損調査 PCB濃度:7.3mg/kg
R4-009-3/5	微量PCB汚染 ウエス	-	-	-	-	-		ペール缶 20ℓ 1本	2.4kg	低濃度	鉄箱	囲い有 (屋内)	分別	無し		管内ss 油中ガス分析 PCB濃度:400mg/kg
R4-009-4/5	微量PCB汚染 容器 (金属屑)	-	-	-	-	-		ペール缶 20ℓ 1本	1.6kg	低濃度	鉄箱	囲い有 (屋内)	分別	無し		管内ss 油中ガス分析 PCB濃度:400mg/kg

R4-009-5/5	微量PCB汚染 絶縁油	-	-	-	-	-		ペール缶 20ℓ 1本	8.4kg	低濃度	鉄箱	囲い有 (屋内)	分別	無し		管内ss 油中ガス分析 PCB濃度:400mg/kg
R4-010-2/2	微量PCB汚染 絶縁油	-	-	-	-	-										管内ss 油中ガス分析 PCB濃度:63mg/kg
R5-003-1/2	複合汚染物 (ウエス他)	-	-	-	-	-		ペール缶 20ℓ 1本	3.4kg	低濃度	鉄箱	囲い有 (屋内)	混在	無し		東大分ss 2号系変本体コン サバータガスディ テクタ内ガス回収
R5-003-2/2	微量PCB汚染 絶縁油	-	-	-	-	-		ペール缶 20ℓ 1本	3.8kg	低濃度	鉄箱	囲い有 (屋内)	分別	無し		東大分ss 2号系変本体コン サバータガスディ テクタ内ガス回収

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

②前年度中に新たに保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度 区分	保管開始 年月日	保管開始 理由	参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は 容器の数	総 重 量 (1台当たり 重量×台数)				
R5-003 -1/2	複合汚染物 (ウエス他)	-	-	-	-	-	ペール缶 20L 1本	3.4kg	低濃度	2023.12.1	事業場内の移動 (変電所構内倉庫への移動)	東大分ss 2号系変本体コンサベ ータガスディテクタ内 ガス回収
R5-003 -2/2	微量PCB汚染 絶縁油	-	-	-	-	-	ペール缶 20L 1本	3.8kg	低濃度	2023.12.1	事業場内の移動 (変電所構内倉庫への移動)	東大分ss 2号系変本体コンサベ ータガスディテクタ内 ガス回収

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物（④の場合を除く。）

[illegible]

④前年度中に自ら処分し、又は処分を委託したポリ塩化ビフェニル廃棄物

[illegible]

2. ポリ塩化ビフェニル使用製品について

所在事業場の名称	1 と同じ		
所在事業場の所在地	1 と同じ		
ポリ塩化ビフェニル使用製品に係る事業の管理 責任者の職名及び氏名	1 と同じ	電話番号	
所在の場所	1 と同じ		

①前年度の3月31日に使用していたポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。）

番号	製品の種類	製品の型式等					廃棄の見込み		量		濃度 区分	参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	廃棄 予定 年月	処分業者との 調整状況	台数又 は 個数	総 重 量 (1台当たり重 量×台数)		
16-017	微量PCB汚染 電気機器等 (高圧トランス)	250,000kVA	日立 製作所	AFLOC- 3NYCP	1969	500970-1	-	-	1台	378,000kg	低濃度	東大分 s s 2号系変 (本体) 油量73,100ℓ PCB濃度7.3ppm (タップ切換装置) 油量1,500ℓ PCB濃度4.4ppm

②前年度中に新たに所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。以下同じ。）

[illegible]

(第4面)

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品

番号	製品の種類	製品の型式等					量		所有終了 年月日	所有終了 理由	移動先の所在の場所並びに事業者 又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は 容器の数	総重量 (1台当たり重 量×台数)				
	該当なし											

- 備考
- この届出書は、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管又はポリ塩化ビフェニル使用製品の所有に係る事業場ごとに作成し、毎年度6月30日までに提出すること。
 - 届出者や事業場に関する情報に変更があった場合には、速やかに都道府県知事に連絡すること。
 - 「保管事業場の名称」及び「保管事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の場所に係る事業場を記入すること。また、「所在事業場の名称」及び「所在事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル使用製品の所在の場所に係る事業場を記入すること。
 - 「番号」の欄には、それぞれ先頭に「前年度の元号数ー」を加えた整理番号（平成28年度の保管状況を届け出る場合の例：28-001）を付すこと。なお、前回までの届出において既に当該事業場における番号が付されているものについては、引き続きその番号を記入すること。
 - 「廃棄物の種類」及び「製品の種類」の欄には、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること。
 - 「廃棄物の型式等」及び「製品の型式等」の欄には、変圧器（トランス）等の銘板に記載されている「定格容量」、「製造者名」、「型式」、「製造年月」及び「表示記号等」を記入すること。なお、「表示記号等」については、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること（例：不燃性油）。
 - 「処分予定年月」の欄には、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物を自ら処分し、又は他人に委託することを予定している年月を記入すること。低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物については記入しなくて構わない。
 - 「量」の欄のうち、「台数又は容器の数」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については台数（個数）を、その他のものについては保管している容器の数（缶数等）を、それぞれ単位とともに記入すること。ただし、電気機器であっても、小型のものを容器にまとめて保管している場合であって台数（個数）を把握することができないときは、保管している容器の数（缶数等）を単位とともに記入すること。
 - 「量」の欄のうち、「総重量」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については、1台当たりの重量に台数（個数）を掛けた重量を記載すること。その他のものについては、容器込みでの重量を記載すること。
 - 「濃度区分」の欄には、「高濃度」、「低濃度」又は「不明」のうち該当するものを記入すること。なお、「高濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の略称、「低濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物以外のポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品以外のポリ塩化ビフェニル使用製品の略称である。
 - 「保管の状況」として、新たにポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の状況を届け出る場合や、既に届け出たポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の状況に変更があった場合には、保管しているポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況の分かる写真を本届出に添付すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「容器の性状」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している容器の有無、容器がある場合にはその種類を具体的に記入すること（例：「ドラム缶」、「なし」）。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「囲い等の有無」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している場所の周囲の囲いの有無及び保管に係る掲示板の有無を記入すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「分別・混在の別」の欄には、他の物品と分別して保管しているか混在して保管しているかの別を記入すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「漏れ等のおそれ」の欄には、保管中のポリ塩化ビフェニル廃棄物が漏れたりこぼれ落ちたりするおそれの有無を記入すること。